

不正行為と傷害の関係を決定する評価

生徒名: _____ 生年 月日: _____ SSID: _____
学校名: _____ 学年レベル: _____ 評価日付: _____
行動綱領の違反: _____

考慮された情報の要約:

生徒の行動
生徒の IEP
教師のコメント
親が提供した関連情報
この学校年度内の停学総日数、コメント
その他の関連情報 (成績と出席率を含む)

はい いいえ 是非を問われている行動は、生徒の障害が原因、または直接的な関連性の高いものですか？

はい いいえ 是非を問われている行動は LEA が IEP の実施に失敗した直接的な結果ですか？

不正行為と傷害の関係を決定する評価

生徒名: _____ 生年月日: _____

決定:

LEA、親、IEP チームの関連メンバーが全ての情報を閲覧して決定した行動との関連性:

はい

不正行為は傷害と関連があり、以下の場合以外は、生徒は IEP に特定されたクラス分けに戻されます: (a) 学校と親が IEP プロセスを通してクラス分けを変更することに同意する。または (b) 生徒が武器、違法薬物の所持、または他の人に重大な身体的傷害を及ぼしたため別な教育設定に割り当てられる。

チームは、機能行動評価を行い、生徒のために行動介入計画を実施します。

チームは最近、機能行動評価を行い、生徒のために行動介入計画を実施します。

チームは、懲罰による移動に帰結した行動に対処するため、既存の行動介入計画の見直しを行い、必要に応じて修正します。

いいえ

障害と不正行為には、関連性がなく、懲罰による移動は起こりません。LEA は、別な設定で、生徒の IEP で設定された目標に向かって進展するように、可能な無料適切公教育 (FAPE) を継続して提供し、生徒が一般教育カリキュラムに継続的に参加できるようにします。LEA は、機能的行動評価を行い、不正行動に対処して、再発を防ぐための行動介入計画を立案します。

以下の人々が不正行為と傷害の関係を決定する会議に出席して参加しました。

ポジション	署名	日付
親		
親		
一般教育教師		
特別教育教師		
LEA 代表者		
評価結果の教育的意味を解釈できる誰か		
生徒		
キャリア/テクニカル教育代表者		
その他のエージェンシー代表者		

反対意見を持つチームメンバー:

ポジション	署名	日付